

地方創生の正しい処方箋 ～政治と経済の問題点を斬る～

【WEB配信期間】 2月8日(月)～2月21日(日)



講師：岸 博幸(きし ひろゆき)

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授

最近の国内外の政治経済をめぐる諸問題に対する見方に加え、沖縄をはじめとする地方や民間発のイノベーションなど、経済再生への処方箋、新型コロナウイルス後の世界・日本経済などについて、わかりやすくお話いただきます。

講師略歴

1962年 東京都生まれ。86年一橋大経済卒。通商産業省(現経済産業省)入省後、コロンビア大ビジネススクール留学。通産省では産業政策、IT政策、通商政策、エネルギー政策などを担当。経済財政担当相、総務相などの政策秘書官を歴任し、不良債権処理、郵政民営化などの構造改革を主導。06年9月、経産省を退官し、慶應義塾大DMC統合研究機構助教授に就任し、08年4月から現職。著書に「ネット帝国主義と日本の敗北」「アップル、アマゾンが日本を蝕む」など。慶應義塾大メディアデザイン研究科では、「クリエイティブ・インダストリー」プロジェクトを担当しており、15年度からは新たに福井県鯖江市と共同で伝統文化であるウルシの現代化・産業化に取り組んでいる。その他、新たな音楽配信モデルの構築、リアルとヴァーチャルを融合したゲームの構築、仏教徒寺のコミュニティにおける位置付けなどにも取んでいる。

【視聴方法】

講演会の模様を、会員限定でWEB配信いたします。

おきぎん調査月報1月号、2月号に同封されているWEB講演会の案内文に視聴方法およびID、パスワードを記載しております。

不明な点は、おきぎんカトレアクラブ事務局もしくは沖縄銀行のお取引支店へお問合せ下さい。

※視聴は会員限りとなりますので、ID、パスワードが外部に漏れないようご注意ください。

※動画の複製、ダウンロード、撮影、無断使用は厳禁とさせていただきます。

